

感謝の会に感謝 & 新型コロナ対応

2月に入ると、急にA型インフルエンザが流行し、4年生(2/4~6)、2年生(2/8~10)、3年生(2/11~13)で学級閉鎖を行いました。1年生も、給食後の早帰り(2/10)を行いました。午後1時30分でお迎えに来ていただいたり、家庭での休養やマスクの着用などについての的確に感染防止に動いていただいたりしました。大変感謝しています。おかげでA型のインフルエンザは撃退することができました。

1週間延期した感謝の会・もちつきも、実施することができました。念には念を入れて、消毒やマスクの着用等に気を付けました。学校へ来ていただいた保護者やご家族の皆さんもマスク着用にご心がけてくださいました。感謝の会や授業参観・もちつきのお手伝い等、ご協力に心より感謝を申し上げます。お餅をどっさり食べ、給食も食べました。「ごはんもおかずもそんなに残ってなかったですよ」と、給食の配膳員さんから聞いています。私もベルトの穴を一つゆるめました。



餅つきは、地域の方や5年生の保護者の皆さんに助けをもらいながら、無事終わることができました。5年生の子どもたちの頑張る姿が見られ、成長を感じてうれしく思いました。保護者の皆さんにも感謝申し上げます。半面、感謝の会までに5年生が行った準備は大変でした。授業時間を削って準備を進めました。インフルエンザの流行時期であること、5年生が授業時間をつぶして準備していること等を考え、来年度は、11月後半の親子ドッジボール大会の時に、餅つきも並行して行えないかと検討しています。まだ先のことで、ご意見をお聞かせください。

■新型コロナウイルス(COVID19)の感染予防・感染拡大防止に向けて

新型コロナウイルスの感染が全国で報告され感染拡大が止まりません。藤田医科大学岡崎医療センターにも陽性の方が来られています。学校関係の感染も報告されています。25日には臨時校長会議が招集され、今後の学校の対応について検討しました。

この先どうなっていくのか確かに不安ではありますが、ただし、私たちが守るのは子どもたちです。必要以上に不安感をあおるようなこともよくないと思います。実際に藤田医科大近くの学校では、子どもが心無いこと言われたなど、風評被害やいじめにつながる事態も起きています。東日本大震災の後にも、避難した人たちへの差別や風評被害が起きました。このようなことは絶対に防がなくてははいけません。

臨時校長会議を受け、ご家庭での登校前の検温と、発熱や体調不良の場合は、早めに自宅休養させることをお願いすることになりました。あとは学校での手洗い、消毒等を一層徹底していきます。また、心を育てる時間も各学級で設定していきます。

藤田医科大 天野洋平教授のアドバイス(臨時校長会)も記しておきます。

- 手指のアルコール消毒も有効だが、石鹸で手を洗う方がきれいになる。
- マスクはウイルス予防にはならない。(手で鼻や口を触らない効果はあるが、マスクにウイルスが付着することもある。マスクをとるとき、触っていいのはひも！)
- 早寝早起きなど規則正しい生活と食事、人込みを避ける、換気などが大事である。

今できることを冷静に行い、心配が杞憂に終わってくれることを願っています。

◇おとがわりバーヘッド大作戦

先週19日(水)、4年生は「おと川水源の森づくり実行委員会」が主催する「第2回おとがわりバーヘッド大作戦」に参加し「天使の森」を訪れました。最初は、土曜日に参加者を募集して行うという案内もしたのですが、本校の児童限定で実施していただけることになり、平日実施で4年生に参加してもらいました。4年生は、とよとみ学習で水の環境を学んでいることもあり、水源林としての森の役割、間伐の必要性を実感してもらいました。「天使の森」という場所は、みつわ広場(旧大雨川小)から登った辺りで、三河湾を一望できる絶景スポットだそうです。特定非営利活動法人〈アースワーカーエナジー〉が行う「天使の森プロジェクト」の拠点として、本来の山の姿に戻す活動が行われているそうです。また機会があったら、ぜひ私も訪れてみたいと思いました。



■児童集会(整備委員会)



整備委員が、そうじの仕方をクイズにして、児童集会をしてくれました。子どもが主体となる行なう集会の形ができて楽しい集会でした。



昭和40年代豊富小で教壇に立ち、「子どもに助けられて」の著作もある先生をお迎えし、6年生が、戦争のころのことについてお話を伺いました。

大正15年生まれの93歳。そのパワーは、今も健在で、お話に引き込まれました。

6年生の戦争の学習も、いよいよ大詰めです。

天使の森に行ったとき、人が手を加えている森と手を加えていない森が全然ちがうのにびっくりしました。木を切るときは、木が自分たちの方へ倒れてこないかちょっと心配でした。でも、木を引っぱるときはすごく楽しかったです。「リバーヘッド大作戦」はおもしろいなと思いました。

(4年女子児童の感想の一部)

■今日は、校長先生自身のはなし

しばらく前、3年生の教室に入った時のこと。校長先生の名前を知らないというので、「くらち こうじ」だよと自己紹介しました。そのあと、ちょっとだけつけたしのがいけなかった・・・!!

「ずっとまえに勤めた学校でね、1年生の子が、先生のおなかを見つめながら『くまちせんせいだったっけ?』っていうんだよ。くらちだからね・・・」

「その次の学校ではね、給食で一番好きなメニューはハムとチーズのはさみ揚げだよ。「ハムチー」ね! っていうたら、『はむちーせんせいだったっけ?』っていうんだよ。くらちだからね・・・」

その時間いらい、時々、「はむちー校長せんせい」って呼ばれます。

校長先生の「倉地」は、戦国までさかのぼる武士の家柄で、「徳川家康」(山岡荘八作)の本にも出てくるのですよ。家康の奥さん(築山御前)や大賀弥四郎という人と一緒に家康に逆らおうとしてやられてしまい。…天恩寺の見返り杉のお話のころです。

いいですか!「くらち校長先生ですからね!!」